

産業技術総合研究所 イノベーションシーズ講演会 ～高機能軽量金属技術～

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、我が国最大級の公的研究機関として日本の産業や社会に役立つ技術の創出とその実用化や、革新的な技術シーズを事業化に繋げるための「橋渡し」機能に注力しています。

この度、産業技術総合研究所中部センターと一般財団法人北陸産業活性化センターは、北陸地域産業の高度化や新産業の創出を目指して、産総研の研究・技術シーズを広くご紹介する「産業技術総合研究所イノベーションシーズ講演会」を開催することといたしました。

今回は「高機能軽量金属技術」をテーマとして、産業技術総合研究所の研究者が分かりやすくご説明いたします。

また、経済産業省の施策につきまして、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局のご担当者からご説明いただくこととしております。

皆さまのご参加をお待ちしております。

記

- ◇ 日 時 : 平成31年3月1日 (金) 13:30～16:30
- ◇ 場 所 : 富山県民会館 7階 701号室
富山県富山市新総曲輪4番18号 (JR富山駅南口より徒歩10分)
- ◇ 主 催 : 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中部センター
一般財団法人 北陸産業活性化センター
- ◇ 後 援 : 経済産業省中部経済産業局 (予定)
北陸経済連合会 (予定)
- ◇ 参加費 : 無 料 ※定員: 70名
- ◇ 申込方法 : 別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、一般財団法人 北陸産業活性化センターまで、FAX または E-mail でお申込みください。

◆ FAX: 076-264-3900 ◆ E-mail: sanka@hiac.or.jp

- ◇ 申込締切 : 2月22日 (金)
※定員 [70名] に達し次第、申込受付を締め切らせていただきます。

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中部センター 産学官連携推進室

TEL : 052-736-7063 E-mail : chubu-kouhou-ml@aist.go.jp

一般財団法人 北陸産業活性化センター

TEL : 076-264-3001 E-mail : sanka@hiac.or.jp

産業技術総合研究所 イノベーションシーズ講演会 プログラム

開催日時：平成31年3月1日（金） 13:30～16:30

開催場所：富山県民会館 7階 701号室

13:30 ~ 13:35	開会
13:35 ~ 14:05	マグネシウム合金の腐食と評価 産業技術総合研究所 構造材料研究部門 軽量金属設計グループ 主任研究員 中津川 勲 マグネシウムは比強度に優れた最軽量の構造金属材料であるが、電極電位が低く、ガルバニック腐食をはじめ腐食感受性が高いのが難点である。本講演では最初に、マグネシウム合金の腐食特性を概説する。次いで、近年高速輸送車両部材への適用が期待されている、カルシウムを添加した難燃性Mg-Al合金展伸材の腐食挙動に関して、合金成分や成形条件が及ぼす影響を評価した最近の研究成果を紹介する。
14:05 ~ 14:35	有機ケイ素系ポリマーの活用によるセラミック-アルミニウム接合技術 産業技術総合研究所 構造材料研究部門 セラミック機構部材グループ 主任研究員 北 憲一郎 アルミニウムとセラミックスの接合体はパワーデバイス等への応用が期待されているものの、両者の接合には多段の前処理工程が必要であり、これを簡易化する技術が求められている。 本講演では、有機ケイ素系ポリマーを活用したアルミニウムとセラミックスの接合技術について、接合プロセスの簡易化の可能性、および同接合技術による接合体の物性値等について紹介する。
14:35 ~ 15:05	異種材接合の特性評価と接合メカニズム 産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 接着・界面現象研究ラボ 上級主任研究員 堀内 伸 金属と樹脂やCFRPとの異種材接着接合は車体の軽量化等において、重要な技術課題となっている。産総研接着・界面現象ラボでは、異種材接着の表面処理と接合特性評価方法の開発、さらには接着が発現するメカニズムについて電子顕微鏡等の手法を用いて取り組んでいる。本講演では、上述の取り組みについて紹介する。
15:05 ~ 15:15	休憩
15:15 ~ 15:45	マルチマテリアル製造インテリジェンス～次世代構造部材の破壊予兆・CAE高度化を拓く応力発光～ 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 トリリオンセンサ研究グループ グループ長 寺崎 正 応力発光は様々な機械的刺激に応じて発光し、動的ひずみ分布を可視化する画期的なツールである。実際、応力発光塗料、シートをセンサとして用いて、①健全性モニタリング（橋、建物、パイプライン等）、②破壊予兆の可視化（水素高圧容器等）、更に③次世代自動車・航空機に向けた金属材料、CFRP、構造接着等の新規構造材料に関する可視化・シミュレーションの教師データ提供を通して、設計・予測の高度化・更新を推進している。本講演では、上述の取り組みについて紹介する。
15:45 ~ 16:05	経済産業省 施策説明：平成31年度 経済産業省関連施策の概要について 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 地域経済課 担当者
16:05 ~ 16:30	名刺交換会・個別相談
閉会	